



町柔道協会が設立40周年 節目祝い約130人が集う

町柔道協会（中村哲雄会長、会員26人、少年団員20人）の設立40周年記念式典と祝賀会は7月14日、もく・木ドームで関係者ら約130人が出席して開催されました。

中村会長は「昭和4年の全国中学校柔道大会に本町出身の觸澤次郎氏が旧制福岡中の大将として出場し、5試合すべて一本勝ちにより全国制覇を成し遂げました。この偉大な柔道家を顕彰していきたい。また、町が力を入れてきた移住促進の取り組みにより、柔道経験者が町へ移り住み、柔道協会や少年団の人数が増えてきている。これからも会員一丸となって町の発展に貢献していきたい」とあいさつ。式典の後には、少年団員による記念試合が行われ、出席した人たちは畳を囲み子どもたちの一本にかけた勝負の行方を真剣なまなざしで見守っていました。

多くの観衆に見守られながら気合の入った真剣勝負を繰り広げる中村諒くん(小屋瀬小1年) ⊕と南館岳くん(同) ⊕

七夕会でハンドベル演奏 キレイな音色で包み込む

ハンドベルサークル・ティンカーベルの「夏の七夕会」は7月5日、葛巻病院のデイルームで行われ患者やその家族らがハンドベルの伸びやかな音色を鑑賞しました。

遠藤院長は「短い時間ですが楽しんでください」とあいさつ。メンバーの金澤直子さんは「懐かしい曲は、一緒に歌ったり手拍子をしながら楽しんでくれてうれしかったです」と笑顔で話してくれました。



息を合わせキレイな音色を奏でるティンカーベルの皆さん

肉コンに町内外から53人 新たな出会いにぎやかに

くずまき出会いサポート協議会（遠藤中会長、会員10名）主催の「肉コン」は7月22日、町内外から男女53人が参加し、森のこだま館などで行われました。

始めに男女に分かれて「プロから学ぶ結婚支援セミナー」を受講。性別による感じ方や考え方の違いや会話の引き出し方など、コツを学んだ参加者たちは、早速実践しながらにぎやかに交流を深めていました。



女子力アップに必要なマナーを学ぶ参加者の皆さん



真剣な顔で盆踊りの太鼓たたきをする園児

太鼓たたきに初挑戦！ 江刈保育園で夕涼み会

江刈保育園（中崎廣子園長嘱託員、園児21人）の夕涼み会は7月20日、同園の園庭で保護者や地域の人たちも参加し行われました。

今年は、地域の伝統文化を継承し地元に根差した取り組みをしようと盆踊りの太鼓たたきに挑戦。3歳から6歳までの園児たちは、浴衣や甚平に着替えて太鼓を携え笑顔いっぱい登場。太鼓をたたき始めると真剣な顔つきに変わり、一生懸命に音を合わせていました。集まった人たちは子どもたちのかわいらしい姿に目を細めながら一緒に盆踊りを楽しんでいました。

神楽甲子園6年連続出場 若さ溢れる舞で観衆魅了

第8回高校生の神楽甲子園は7月28日、広島県安芸高田市の神楽ドームで開催され葛巻高校の郷土芸能部（石木安優部長、部員12人）が6年連続で出場しました。

本番前の7月4日、総合センターで壮行式が行われ、多くの観衆を前に「鶏舞」と「権現舞」を披露。訪れた人たちは、息をのむほどの迫力ある舞に引き込まれているようでした。

鈴木町長は「若さ溢れる舞に感動しました。来年につながる大会になるよう、頑張ってきてください」と激励しました。



神楽甲子園の壮行式で鶏舞を披露する郷土芸能部の皆さん

新婚＆住宅取得を応援 補助金を4世帯に交付

新婚ライフサポート金と定住対策住宅取得支援事業補助金の交付式は7月23日、町長室で行われ新婚世帯（1世帯）へのサポート金と定住住宅取得にかかる補助金（3世帯）が贈られました。

鈴木町長は「快適な環境で暮らしながら今後ともより一層活躍してください」とあいさつ。新婚ライフサポート金を受け取った中村大地さん（27歳、四日市）は「二人で協力して幸せな家庭をつくりながら酪農経営を頑張ります」と今後の抱負を語ってくれました。



鈴木町長から新婚ライフサポート金を受け取る中村大地さん